

平成23年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け(Plan)			内部評価者名 課長・室長・支所長	吉川 真一	
事務事業名	学校施設整備事業(教育環境の充実)		担当者	松田 明美	
所管部課名	教育部 教育総務課		事業の根拠 (根拠法令)	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律(施設整備基本方針)	
事業の種類	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文化のまちづくり	主要施策 (節)	幼児教育・学校教育等の充実
				施策 (項)	学校教育施設等の整備・充実
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	小学校費		目	小学校建設費
	事項	諸施設整備事業費		細事項	諸施設整備事業費

事業の概要

安全・安心な学校づくり交付金事業により実施する教育環境の充実を図るための施設整備を実施する事業。学校施設へ太陽光発電設備の設置を行うもの。

2 事務事業の実施(DO)

事業の内容	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	小学校施設10校。既存の太陽光発電設備の設置校、各地域への設置等考慮しながら、一定規模以上の小学校を選定したもの。中学校については、既に1kw程度の太陽光発電設備を6校設置しているため。			事業開始年度		H22年度	
	手段 (市がどのような活動をするか)	学校施設(校舎屋上)へ10kwの太陽光発電設備を設置するもの。			活動指標 (市として何をを行うか?)	指標名	実施棟数	
	意図 (どのような目的で事業を行うか)	教育内容・教育方法の変化や、地域との連携、環境との共生等、様々な社会的要請を踏まえ、これに適切に対応するための教育環境の質的な向上を図るもの。			最終目標値		10棟	
					最終年度		H22年度	
コスト・指標の推移	事業費	項目	単位	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 (見込み)	平成24年度 (見込み)	平成25年度 (見込み)
		国・県支出金	千円		121,991			0
		その他						0
		一般財源			6,060			0
合計(A)			0	128,051	0	0	0	
従事職員数		人		2.00			0.00	
人件費(B)		千円	0	16,000	0	0	0	
従事嘱託員数		人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
人件費(C)		千円	0	0	0	0	0	
トータルコスト		千円	0	144,051	0	0	0	
活動指標の推移		棟/年		10棟/年				
成果指標の推移		整備率		100.00%				

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

太陽光発電設備設置事業(亀山小・可愛小・川内小・平佐西小・隈之城小・永利小・育英小・副田小・里小・長浜小)  
128,050,800円

3 事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	<b>対象・手段の妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当でない (上記選択の理由) 児童への環境教育として意識啓発, 地域への意識啓発を実施できたものであり, 財政面を考慮しながら, 小学校施設10校へ設置したものである。
	<b>市が関与すべき妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき <input type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) 市所有の施設であり, 学校の教育環境整備を行うことが総合計画でも明記されている。
効率性	<b>事業費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない 設計時における機種選定において検討し, 最大限の効率化を図ったものである。
	<b>人件費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない 平常の定数人員内の, 最低限の人員で実施したものである。
有効性	<b>成果の達成度</b> <input checked="" type="checkbox"/> かなり高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い (上記選択の理由) 環境教育の充実, 学校施設に係る電気料金の削減, 学校内外に対する環境に対する意識啓発により電気の使用量削減につながるものである。
	<b>成果の向上余地</b> <input checked="" type="checkbox"/> かなりある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input type="checkbox"/> ほとんどない (上記選択の理由) 今後, 環境教育での活用, 学校内外を問わない意識啓発等を進め, 成果を高めることができるものである。
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価 (一次)	<b>今後の改革の方向性</b> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向の理由 現状での太陽光発電設備設置の計画については, 完了した。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画
内部評価 (二次)	<b>評価者名</b> 内部評価結果 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い
	<b>今後の改革の方向性</b> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分) ・成果の検証